

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	日本ビラー工業株式会社三田工場技術開発センター	階数	地上4F
建設地	兵庫県三田市下内神541-1他	構造	S造
用途地域	指定なし	平均居住人員	170 人
地域区分	5地域	年間使用時間	2,000 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年7月 予定	評価の実施日	2021年4月2日
敷地面積	41,730 m <sup>2</sup>	作成者	不動剛志
建築面積	2,079 m <sup>2</sup>	確認日	2021年4月8日
延床面積	6,277 m <sup>2</sup>	確認者	根木和人



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.8**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.3

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.6

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.6

**LR のスコア = 3.6**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.8

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.5

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
敷地内の調和を保ち、技術開発のための環境を整備する	0
<b>Q1 室内環境</b> 天井高にゆとりのある技術開発にふさわしい室内環境を実現する。	<b>Q2 サービス性能</b> 職員のためのリフレッシュスペースを設け、自然採光を取り込む環境とする。
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地内の建物と調和する室外環境とする。	
<b>LR1 エネルギー</b> 外皮性能を高めることにより熱負荷を抑制し、快適な室内環境を省エネルギーにより実現する。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> リサイクル材料を活用し、再利用可能な部材を積極的に採用する。
	<b>LR3 敷地外環境</b> 敷地外に影響を与えにくいよう配慮した計画とする。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される